

定 例 教 育 委 員 会【議 事 録】

日 時 令和6年7月11日(木)
9時30分～

場 所 岡谷市役所2階 202会議室

署名委員 太田教育長職務代理者 藤森教育委員

【次 第】

○ 開 会

○ 教育長報告

○ 議 題

1. 湊地籍児童における事件について (教育総務課)
2. クマ出没時における学校の対応マニュアル(案)について【資料No.1】 (教育総務課)

○ 報 告

1. 川岸学園整備事業について【資料No.2】 (川岸学園整備室)
2. 夏期休業中の学校完全閉庁日について【資料No.3】 (教育総務課)
3. 令和6年6月定例会の議案について【資料No.4】 (教育総務課)

○ そ の 他

- ・行事等について(各課)
- ・その他

出席委員

教育長 宮坂 享、教育長職務代理者 太田 博久、教育委員 藤森 一俊、教育委員 小平 陽子、
教育委員 林 慎太郎、教育委員 轟 美緒

事務局(説明員)

教育部長 白上 淳、教育担当参事 両角 秀孝、教育総務課主幹指導主事 濱 敦志、
生涯学習課長 白田 研一、スポーツ振興課長 小松 隆広、
教育総務課学校教育主幹 味澤 勝一、教育総務課教育企画主幹 西山 塁、
川岸学園整備室川岸学園整備主幹 新村 尚志、教育総務課主任 大島 俊輔

<会議録>

○開 会

宮坂教育長： それでは、ただいまより令和6年7月定例教育委員会を始めます。本日の署名委員は太田教育長職務代理者と藤森教育委員にお願いいたします。

○教育長報告

宮坂教育長： はじめに私から報告をします。

雨模様の日が続いております。雨に似合う植物はアジサイとギボウシだと感じています。ギボウシはヨーロッパではホスタとも言われ、日陰でも成長する植物です。この時期になると茂った葉っぱの間から茎を1本伸ばします。名前の由来は、擬宝珠に形が似ているから、とのことでした。

7月2日に小暑を迎えました。20日過ぎに大暑を迎えます。小暑と大暑を併せて暑中になります。いよいよ夏本番です。

子どもたちの姿から報告します。学びの連携で川岸小学校と岡谷西部中学校を参観いたしました。川岸小6年生が岡谷西部中に行きました。中学の先生方が、国語、社会、理科の授業をしました。教材研究が丁寧に行われ、子どもたちは興味津々でした。当初は緊張した顔でしたが、次第に中学への期待感が高まっているようでした。

学校訪問も実施中です。教育委員の皆様にもご協力をいただいております。ありがとうございます。ある学校の1年生の学級では、夏休み後に羊を迎えるために、どうすれば上手に飼育ができるかについて話し合っていました。子どもたちの声を遮らずに意見を出し合っている授業で、とても素晴らしいと思いました。5年生の授業ではバリアフリーの具体について1人1台端末にて調べ学習をしていました。文房具と同じように使いこなしている姿を見ることができました。

7月5日にはカノラホールにて、プレ岡谷市中学生メッセが行われました。今年は東部中と南部中の2校で行われ、ステップアップしたメッセになっていました。各ブースで耳を傾けている中学生の姿を見ることができました。去年までは東部中学校の体育館だったので、やはり暑さの問題がありました。今年は暑さを気にせず集中して話を聞いているように感じました。「仕事をする楽しさが伝わった。」という生徒の感想がありました。来年度からは更なるステップアップとして、可能なら4校で実施をしたいと、校長先生方がお話をしておりました。重点目標2「「ふるさと学習」の推進と地域に開かれた学校づくり」の「学社連携によるキャリア教育の連携」が具現されている姿だと思います。身近な世界からなりたい自分が見つかるとても良い機会だと思います。

宮坂教育長：

次に満蒙開拓平和記念館への研修が始まりました。校長先生方も担任の先生と一緒に引率の輪に入っていただいております。ある先生からは「とても良い学びの場になっている。平和学習や命の学習へと大切につなげていきたい。」とご報告いただきました。

つづきまして、生涯学習課から、「青少年の非行・被害防止のための岡谷駅前街頭啓発」と「少年愛護委員による深夜パトロール」についてであります。

7月1日7時から、岡谷駅前におきまして、社会福祉課と共同で街頭啓発活動を行いました。これは、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」中の運動の一環として実施したもので、青少年の健全育成に日頃からご尽力いただいている関係機関の皆様のほか、岡谷東高等学校の生徒さんにもご参加いただき、あいさつをしながら啓発物品の配布を行いました。11月には、今回の駅前での活動に加えて、中学校、高校でも啓発活動を行う予定でございます。委員の皆様には各学校において、啓発活動にご協力いただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

次に「少年愛護委員による深夜パトロール」についてであります。毎年、子どもたちの夏休み期間中にあわせて行っておりますが、今年度は8月初旬、午後8時から行う予定であります。

岡谷警察署員に同行いただき、パトロールすべき場所、時間帯、注意点など、これまで培ってきた知識や経験などを踏まえたアドバイスをいただきながら実施いたします。今後もこのようなパトロール活動などを通して、子どもたちの安全・安心を確保し、健全育成・非行防止に努めてまいりたいと考えております。

最後にスポーツ振興課関連を報告させていただきます。

今年度の新規教室であります「アクアビクス水中運動教室」が6月からはじまりました。

リニューアルオープンした市民水泳プールを利用して、働き盛り世代を対象に全6回の教室で、現在10名が受講しております。

アクアビクスとは、アクア（水）とエアロビクス（有酸素運動）をあわせた水中のトレーニングで、音楽を使って身体を動かし、筋肉をバランスよく使うことで、体力向上やリラックス効果などがあります。

これまでの教室の様子では、専門インストラクターの指導のもと、笑顔で楽しく運動している姿が見られ、参加者同士の交流も深まっております。

教室終了後は、プール内にある源泉かけ流し温泉に浸かり、疲労回復と満足感を高めております。

宮坂教育長： これからも、継続して身体を動かすためのきっかけづくりとして、充実した教室となるよう期待しているところであります。

それでは本日の議題に進みます。議題1「湊地籍児童における事件について」を事務局よりお願いいたします。

○議 題

1 湊地籍児童における事件について

事務局（両角）： 先週の2日火曜日の朝の湊地籍での児童の連れ去り未遂事件につきまして、午前中に報道もなされ、学校や地域市民の皆さんに大きな心配をおかけしました。岡谷警察の迅速な対応により、翌日の朝には容疑者が逮捕され、市教委としましても、大変安堵しております。

今回の事件であります、当初警察からは、児童のかばんが盗られた強盗事件ということで捜査が始まったと伺っていましたが、逮捕時の容疑は児童の連れ去り未遂事件に切り替わっております。児童が大声を出して、防犯ブザーを鳴らしたため、容疑者はかばんだけ盗って立ち去ったとのことで、今回の事件を受けまして、当日の下校から集団下校に切り換え、警察や教職員、保護者や地域の方々、それから市教委の職員も同行をし、子どもたちの安全を確保しました。

事件の発覚以降、登下校時の安全を支えてくださった保護者や地域、地元の皆様には大変に感謝をしております。また、学校と市教委では被害に遭った児童の心のケアや、安心して学校生活を送れるようなサポートに努めてまいりました。

その後の教育委員会の対応であります、学校ですぐにできる防犯対策として、登校かばんにつけている防犯ブザーの役割や、音の出し方などを、全校で子どもたちと確認するように、教育長から指示し、4日の夕方ニュースでは、市内の神明小学校で先生と子どもたちが防犯ブザーを確認している様子なども、報道されています。

この防犯ブザーは、SBCから毎年、県内の新1年生に配布をしている、ろくちゃん防犯ブザーです。いざというときの備えが大変役に立ったと考えております。

その他にも、各校において警察などの協力を得ながら、児童生徒の防犯対策に関する研修会が、今月20日から始まります。

夏休み中の生活の決まりや、生徒指導の家庭へのお便りについても、不審者への注意喚起を強調して周知するように各校に伝達をし、対応しているところです。また、今回の事件を受けまして、長野県警察本部では、子

事務局（両角）： どもの安全確保のための緊急対策として、7月5日から7月24日までの期間、通学路等の警戒活動の強化や、危険箇所の再点検なども、全県で実施をしていただいております。その他にも引き続き、地域の皆さんによる見守り等の協力もいただきながら、登下校の安全に努めていきたいと考えております。

児童の安全に関わる重要な案件ということでございますので、本日は経過の概要と、防犯対策等について報告をさせていただきました。

太田教育長職務代理者： まずは当該の児童がきちんと逃げてくれたことに安心しています。事後の対応についてもご報告いただきありがとうございます。発生時刻が7時50分ということで、見守り隊の方々もいらっしゃる時間に発生したことは驚きでした。ただしお話を伺ってみると、今回の事件が発生した場所は、車の通りが多いところからは離れていて、なかなか見守りの目が行き届かない所とのことですので、難しい課題だとは思いますが、今後は車の通りが少ない場所も何らかの対策が必要かと感じました。

小平教育委員 地元でこのような事件が起こったことに驚きです。迅速なご対応ありがとうございました。お聞きすると、山のエリアで起こっており、通勤通学時間でも人の通りが少ない場所もあるのだと感じました。児童がしっかり逃げられたことが本当に良かったです。逃げる際に功を奏した内容について教えてください。

また今回の様な事件があると、保護者の方の負担にはなってしまいますが、車での送迎も1つの手段だと思います。現在の登下校の車による送迎の状況も教えてください。

事務局（両角）： 大変申し訳ございませんが、事件の発覚以降、本件は警察が対応すべき内容ですので、報道されている以上の情報はこちらにも入っておりません。既に報道されている内容ではありますが、かばんは盗られてしまったが、頑張って声を出すことができ、防犯ブザーも鳴らせたことが功を奏したと思っております。

登下校の車による送迎については、今回の様な事件がない状態を前提に考えると、規則的に毎日歩いて登校することが健康には良いと思います。ただし、自宅と学校の距離が遠い児童については通学バスを用いて安全な登校を提供しております。

車の往来が多い場所については、従来から地域の見守り隊の方々に安全を確保いただいています。先ほど委員さんが仰ったとおり、今回の場所は車の往来も無く安全な場所だったのですが、今回はそこに地域の方ではない不審な人がいると以前から目撃情報があったようです。今回の件を教訓

事務局（両角）： にして通常とは異なる点があったら、注意をすることができるようにすることが大切だと思います。

宮坂教育長： 警察の方々による迅速な対応に感謝です。とにかく逃げることができた児童を心から褒めてあげたいと思います。より一層安全対策に力を入れてきたいと思います。

続いて議題2「クマ出没時における学校の対応マニュアル（案）について」を、事務局より説明をお願いします。

2 クマ出没時における学校の対応マニュアル（案）について

<資料1に基づき、事務局より説明>

太田教育長職務代理者： クマの出没については全国的にニュースになっており、マニュアルを整えていただきありがとうございます。自分で自分の身を守るためにどうすれば良いか、児童生徒に伝える教育を強化していただきたいと思います。

藤森教育委員： 登下校時の安全確保という側面からもマニュアルを作っていただくことは大切だと思います。連日クマのニュースが流れており、私の推測ですが山の環境も変わってクマが出没する可能性が高くなっていると感じます。自分の身を守るように指導をすることも大切ですが、教育的な側面として、なぜこのような状況になっているのかも子どもたちに考えてもらうことも大切だと感じました。

林教育委員： 私も、なぜクマが出没しているのか、原因について子どもたちに考えてもらうことは大切だと思います。

動物はどのような動きをするか予測がつかない部分があります。学校、生徒、保護者だけでなく、地域の皆さんの連携も進めていただきたいと思います。

轟教育委員： クマは特に緊張感を持って対応する必要がある動物だと感じていますのでマニュアルは必要だと思います。目撃情報が相次いでいる時期は真剣に取り組む人が多いと思いますが、普段から対策を続けることはなかなか難しいと思います。定期的に周知をすることも大切だと思います。

小平教育委員： クマに限らず、カモシカやイノシシが出た際はどのような対応になるのでしょうか。

事務局（両角）： 目撃情報が入ると、直ちに各校に連絡をして安全確保をしています。過去にもイノシシが出没した際は集団下校を実施し、職員と一緒に帰る対応をしていただきました。今回はクマのマニュアルをお示ししましたが、

事務局（両角）： 他の動物が出た際も、基本的な対応は同じです。

宮坂教育長 それでは、クマ出没時における学校の対応マニュアル（案）につきまして、教育委員会として承認したいと思いますがよろしいでしょうか。

〈承認〉

近年、人里へのクマの出没事例が増加しています。未然の防止対策を含め、遭遇した場合の対応など、学校に周知し、安全対策を講じてまいりますのでよろしくお願いします。

続いて報告事項1「川岸学園整備事業について」を、事務局より説明をお願いします。

○報 告

1 川岸学園整備事業について

＜資料2に基づき、事務局より説明＞

太田教育長職務代理者： 今月の広報おかやに詳細を載せていただきありがとうございました。なぜ川岸学園が必要なのか、想定されるメリットと課題も含めてあり、非常に分かりやすい内容だと思います。全戸配布なので、多くの皆さんに読んでいただければありがたいと思います。これからも丁寧に伝える努力をお願いします。

地域の方からのご意見をご紹介いただき、私もなかなか気が付けない内容もありました。是非市民の皆様のご意見も大切にさせていただきますようお願いします。

藤森教育委員： 6月26日に川岸地区の健全育成の会にて、川岸学園について説明があり、意見交換がなされたということですが、1年前にも川岸学園の説明をしていただきました。1年前と今回を比べると出てくる意見に変化はあったのでしょうか。

事務局（新村）： 1年前はそもそも義務教育学校とは、といった疑問が多かったのですが、様々な媒体を使って情報を周知する中で、以前より詳細な中身を気にされる方が多かった印象です。

藤森教育委員： 私も皆さんのご意見を聞く中で、具体的な意見が多い印象を受けました。今後検討を進める中で、様々な意見を集約していただき進めていきたいと思います。

宮坂教育長： ありがとうございました。続きまして、報告事項2「夏期休業中の学校完全閉庁日について」を、事務局より説明をお願いします。

2 夏期休業中の学校完全閉庁日について

＜資料3に基づき、事務局より説明＞

宮坂教育長： ありがとうございました。

続きまして、報告事項3「令和6年6月定例会の議案について」、事務局より説明をお願いします。

3 令和6年6月定例会の議案について

＜資料4に基づき、事務局より説明＞

宮坂教育長： ありがとうございました。

それでは、続いて「その他」を、事務局よりお願いします。

○その他

・行事等について（各課）

＜各課より行事予定について説明＞

宮坂教育長： ありがとうございます。

その他連絡事項等ありますでしょうか。

今までのところで何かご意見等はございますか。

宮坂教育長： 本日予定しました議題は以上ですが、全体を通して何か質問等ございますか。

教育委員さんから何か報告事項等ございますか。

それでは事務局より次回開催予定についてお願いいたします。

事務局（両角）： 次回の定例教育委員会は

8月9日（金）9時30分から市役所6階605会議室を予定しています。

よろしくお願いいたします。

宮坂教育長： ありがとうございました。

以上で8月定例教育委員会を終了します。

11時00分 終了